

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名  
814 まちぐるみの糖尿病予防対策事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	2	成人保健対策の推進

事業種別	継続		
事業期間	永年 ~		
事業実施の根拠法令	健康増進法		
関連個別計画	健康わかやま21推進計画		
担当課・担当課長・Tel	地域保健課	松浦 英夫	488-5121
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		成人保健対策費	
	大事業		成人保健対策事業	
中事業		まちぐるみの糖尿病予防対策事業		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 糖尿病の疑いのある人の割合は増加傾向にあり、それを踏まえ和歌山市として、糖尿病予防の重要性に鑑み、和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会議を開催し、糖尿病専門医や、地域・職域を含めた関係機関が連携し、まちぐるみで糖尿病予防への効果的な取り組みを行う。		全体事業概要 和歌山市糖尿病予防対策連絡調整会開催及び医療関係者による市民講座の開催。				
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
市民講座の開催 1回 (医師、栄養士等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等)		市民講座の開催 1回 (医師、栄養士等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等)	市民講座の開催 1回 (医師、栄養士等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等)	市民講座の開催 1回 (医師、栄養士等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等)	市民講座の開催 1回 (医師、栄養士等の講演、運動実践、個別相談、血糖値測定等)		

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	424	297	424	280	369	332	348		348	
伸び率(%)	-	-	0.0%	▲5.7%	▲13.0%	18.6%	▲5.7%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員			3,220	3,359	3,454	3,641			
	正規職員以外			429	429	225	225			
	小計			3,649	3,788	3,679	3,866			
国庫支出金	210	148	212	139	184	168	174		174	
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	214	149	212	141	185	164	174		174	
所要人数(人)	正規職員			0.41	0.42	0.43	0.46			
	正規職員以外			0.28	0.28	0.14	0.14			
主な予算内訳	報償金239千円、消耗品費83千円等									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 糖尿病市民講座の参加者数	人	目標値					
		実績値	63	78	48		
		達成度(%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					
成果指標 講座参加者としてよかった人の割合	%	目標値					
		実績値	86	91	100		
		達成度(%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	糖尿病予防は生活習慣病予防として重要な疾患の一つである。市民方々に「自分の健康は自分で守る」との意識の向上を推進していきたい
見直し・改善内容	健康に対する意識の向上に努めたい